

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第1部門第2区分
【発行日】令和2年4月9日(2020.4.9)

【公開番号】特開2018-139881(P2018-139881A)
【公開日】平成30年9月13日(2018.9.13)
【年通号数】公開・登録公報2018-035
【出願番号】特願2017-35992(P2017-35992)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和2年2月28日(2020.2.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

予め定められた当否判定手段の成立に起因して当否判定を行う当否判定手段と、遊技者によって操作される演出操作部と、

予め定められた操作有効条件の成立の下、前記演出操作部に対する1回の操作に起因して前記当否判定で当りとなる期待度を示唆する示唆演出を行う示唆演出手段と、を備える遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

【特許文献1】特開2016-13423号公報(段落[0029])

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

第1の手段は、予め定められた当否判定手段の成立に起因して当否判定を行う当否判定手段と、遊技者によって操作される演出操作部と、予め定められた操作有効条件の成立の下、前記演出操作部に対する1回の操作に起因して前記当否判定で当りとなる期待度を示唆する示唆演出を行う示唆演出手段と、を備える遊技機である。